

第 17 回

田川ふれあい文化祭

次世代と繋がる文化祭

10月19日(日)雲ひとつない晴天の中、450名もの参加のもと田川ふれあい文化祭が開催されました。

まず開催に当り、去る9月27日御嶽山噴火に因り被災された方々のご冥福を祈り、黙祷…。

この夏台風により中止となった駅アルプス口での、ほんぼん青山様が「この夏の忘れ物」として行われました。子ども会リーダー会長の挨拶の後青山様が元氣よく会場に響き、ほんぼんは昼間のせいかな恥ずかしそうに優しく唄っていました。

引き続き丸中吹奏楽部によるオーブニング演奏、1・2年生による気の利いた挨拶で場内を笑わせる。田川小マーチングもメリハリの効いた演奏で大勢の来賓を迎えた中、華やかにセレモニーが行われました。

場内には盛り沢山の展示物・ステージ発表があり来場者を感じと笑いの渦に巻き込んでいました。園児の作品に表現力の自由さと使われた素材に今の時代を感じました。

出店ブースで、ねぎとさつま芋を我先と買い、楽しみの一つ豚汁定食で幸せなひと時を過ごしました。子どもたちの演出上手は見事でこれからの文化祭ますます楽しみです。

裏方の役員方のご苦労が実った楽しい文化祭でした。

(館報編集委員長 越山明都)



平成26年11月1日現在	総世帯数	1,796世帯
	総人口	3,704人
	男	1,795人
	女	1,909人



公民館文化講座

赤沢美林散策に参加して



9月22日晴天に恵まれ、総勢20名木曽郡上松町「赤沢美林」へと出発。

「赤沢美林」は森林浴発祥の地として知られ、木曽ひのきを中心として樹齢数百年を超える良材が豊かにしげる自然休養林です。

公民館を出発したバスは、ぶどう畑の続く桔梗ヶ原を通り19号をひた走り、奈良井宿などを車窓から眺め、木曽駒高原道の駅にて休憩。正午には昼食処「よろまいか」に到着。「よろまいか」は「ちよつと寄って一休みしていかんかね」といった意味ののどかな時代の懐かしい言葉です。

ここでは、村の婦人部の方が作られた地元で採れる食材を使った山菜そば・うどん、荳・胡麻の香りが芳ばしい五平



餅等をいただきました。

昼食をすませ、村の方々に見送られ、木曽川の支流にそって30分程登ると目的地「赤沢美林」に到着。紅葉には少し早い時期ではありましたが、澄みきった川の流れて癒され、チップのひかれた小道を歩き、豊かな木々から発せられるマイナスイオンのシャワーをいっぱい浴び森の中を散策する人、森林鉄道に乗り車窓の景色を楽しむ人。それぞれにゆくりと過ごした時間や楽しいおしゃべりは、目的どおり日頃の疲れを癒し、豊かな心身を取り戻す良い機会となりました。

(渚町 藤林美保子)



健康ウォーキングに参加して

雲ひとつない、秋晴れの日。田川地区の健康ウォーキングが開かれた。渚橋を渡り田川の流れて沿って、白く薄化粧した常念岳を見ながら、集合時間に合うよう田川公民館へ急ぎました。多くの参



加者が集まっていました。

受付を済ませて、開会式。準備体操のあと六班に分かれて、地区歴史文化を研究している皆様の案内で田川地区の史跡を廻りました。

私は、二班に入れて頂き十数人で「健脚コース」を連合町会長の楽しい案内で、まず渚城跡(常徳寺)へ、こんな所にお城があったんですね。

私は松本の清水で育ったので、駅の西側地域の話は勉強になります。今から六百年前に小笠原長秀によって創築されたお城で、井川城の支城として約九十年間

存続されたとか、この旧道は野麦街道なんですね。飛騨から海産物等を、飛騨へは米・酒等が運ばれたようです。

嫁いだ頃は本郷地籍は蓮池が一面でした。穴田川に沿って清水の湧水がみられ

ました。巾上に入り、「袖留橋」の話はとも興味を持ち聞きました。まだまだ書きたい事もありますが、お蕎麦のことを思い出したのでこの辺で終わりにします。

昼食に頂いた、ざる蕎麦はとても美味しかったです。からやか会の皆様いつも有難うございます。

(中条西 前田専子)



第57回 松本市民体育大会



田川公民館 五部門委員紹介

(平成25年4月・平成27年3月2年任期)

運営委員会

- ◎委員長 筒井敏男
- 副委員長 馬場輝高
- 堀内正雄・田中孝幸
- 中谷圭司・田中知恵子
- 前田康利・越山明都
- 荒田康廣・藤林昭夫

図書・視聴覚委員会

- ◎委員長 前田康利
- 副委員長 相澤真由美
- 野村紀子・水野美知子
- 齋藤めぐみ・手塚志げり
- 浅輪美恵・染谷恵理子

館報編集委員会

- ◎委員長 越山明都
- 副委員長 西村きくえ
- 村瀬幸司・山本真由美
- 齋藤辰也

文化委員会

- ◎委員長 藤林昭夫
- 副委員長 今井国雅
- 浅輪守・山中生美子
- 浅輪美代子

気楽に運動委員会

- ◎委員長 荒田康廣
- 副委員長 小池弘子
- 山下敏始・藤森明子
- 平澤悦子